土砂災害ハザードマップについて

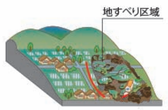
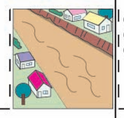
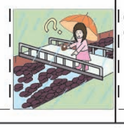
本マップについて

・土砂災害は大雨や台風、地震、融雪が原因で起こる災害です。
・本マップは、土砂災害警戒区域や避難場所等を分かりやすく図示したマップであり、住民の皆さまの防災意識の向上と、災害時に安全かつ適切に避難していただくために作成されたマップです。
・本マップで危険箇所の確認、非常時の持ち出し品、避難場所、自宅からの避難経路等を確認しておきましょう！

土砂災害とは？

土砂災害とは、大雨や地震、火山の噴火などが引き金となって山やがけが崩れ、たくさんの土や石、大きな岩などが建物を押しつぶしたり、水と混ざった土砂が建物を押し流したりして、私たちの命や財産を奪う自然災害です。土砂災害の主なものとして、「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」があり、石川県内にはこれらの土砂災害（特別）警戒区域が4，420箇所あります。石川県では、毎年約20件の土砂災害が発生しています。

土砂災害の種類と前兆現象

	がけ崩れ	土石流	地すべり
			
	雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。 突然起きるため、人家の近くで発生すると逃げ遅れる人が多く、大きな人的被害をもたらします。	山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒になって激しく流れ下る現象です。 流れの速さは規模にもよりますが、時速20～40kmに達し、一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。	雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象です。 一般的に移動土塊量が大きいため、深刻な被害を及ぼします。また、いったん動き出すと、完全に停止させることは非常に困難です。
災害発生の2～3時間前に多く見られる現象	○湧水量の増加 ○表面流の発生	○流水の異常な濁り 	○井戸水の濁り ○湧水の枯渇 ○湧水量の増加
災害発生の1～2時間前に多く見られる現象	○小石がパラパラ落下 ○新たな湧水 ○湧水の濁り	○渓流内で転石音 ○流木	○池・沼の水位の急変 ○亀裂・段差の発生・拡大 ○斜面・構造物のはらみ出し ○根が切れる音 ○落石・小落石 ○樹木の傾き
災害発生の直前に多く見られる現象	○湧水の停止、噴出し ○斜面のはらみ出し ○小石がボロボロ落下 ○地鳴りの発生 ○亀裂の発生	○土臭い匂いの発生 ○流水の急激な濁り ○渓流水位の激減 ○地鳴り 	○地鳴り・山鳴り ○地面の震動

前兆現象を発見したら、町役場・最寄の行政センターに連絡し、一刻も早く土砂災害警戒区域から避難してください。それから避難場所へ避難しましょう。

「災害への備え」について

心構えと準備

家族防災会議を開こう！

家族の役割分担・連絡方法・避難場所の確認など、災害が発生した際の対応方法を話し合っておきましょう。

危険箇所を知ろう！

家の近くや、避難場所までの道順にある危険箇所を日頃からチェックしましょう。

前兆現象に注意しよう！

災害の前兆を見つけた際には、その付近には近よらないようにし、町や県へ連絡しましょう。

逃げ方を知ろう！

土石流はスピードが速いので、同じ方向に逃げると追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げましょう。

雨に注意しよう！

降雨量が1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上になったら、災害に十分注意しましょう。

助け合おう！

1人暮らしや、災害時に支援が必要な高齢者または体の不自由な方の避難には、みんなで協力しましょう。

非常持出品の準備

避難の際に持ち出す「非常持出品」をあらかじめ用意しておきましょう。

衣類

下着、靴下、季節に応じた厚物、軍手、ヤッケ、シーツ（包帯やひもとして活用）

救急薬品

救急箱（三角きん、ガーゼ、ばんそうこう、体温計、消毒液、常備薬など）

道具

携帯ラジオ、懐中電灯、紙コップや皿、ローソク、タオル、石鹸、ちり紙、ひも、ロープ、針金、ナイフ、ビニール敷物、ライター、新聞紙（敷物などに活用）

貴重品

現金、貯金通帳、印鑑、権利書など。

非常食

飲料水、缶詰、レトルト食品など。

雨の強さと災害の発生状況

土砂災害は、一般に台風や集中豪雨などの大雨によって発生します。
日頃から雨の様子を確認し、災害にそなえましょう。

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10mm以上～20mm未満	1時間に20mm以上～30mm未満	1時間に30mm以上～50mm未満	1時間に50mm以上～80mm未満	1時間に80mm以上
○ザーザーと降る 長く続く場合には注意が必要です。	○どしゃ降り 側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れなどが発生します。	○バケツをひっくり返したように降る 山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要です。	○滝のように降る 土石流が起こりやすくなるほか、多くの災害が発生します。	○息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる 雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。

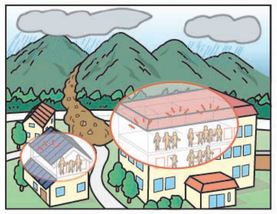
避難に関する情報の伝達方法

避難勧告等の発令について

災害が発生、または発生する恐れがある場合、住民のみなさんを保護するために町から発令されます。町が発令する避難情報と気象庁が発表する防災気象情報を、5段階の警戒レベルで整理しました。

避難場所への避難が困難なときは？

豪雨などで、避難場所への避難が困難な場合は、次善の策として、近くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、さらに困難な際は、家の中のがけから離れた部屋や二階などの少しでも安全な場所に避難しましょう。



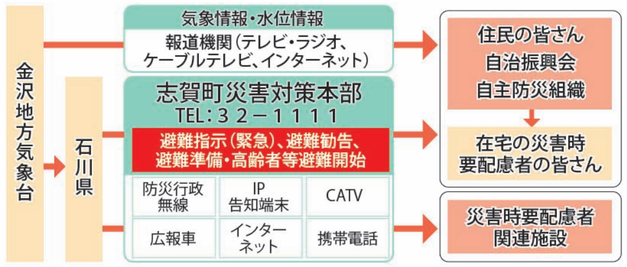
警戒レベルと住民がとるべき行動

＜警戒レベル＞	＜避難情報と住民が取るべき行動＞	＜防災気象情報＞【警戒レベル相当情報】
警戒レベル5	災害発生情報 →命を守るための最善の行動をとる	大雨特別警報 氾濫発生情報
警戒レベル4	避難指示（緊急）、避難勧告 →町が指定する地区の住民は、速やかに全員避難する	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 氾濫危険情報
警戒レベル3	避難準備・高齢者等避難開始 →高齢者等は避難を始める →その他の人は避難の準備をする	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報
警戒レベル2	注意報（気象庁が発表） →避難行動を確認する	大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報
警戒レベル1	早期注意情報（気象庁が発表） →災害への心構えを高める	早期注意情報

警戒レベルに応じた避難情報が発令されたら、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

情報伝達ルート

○ 行政から住民への伝達ルート



○ 住民から行政への伝達ルート

志賀町災害対策本部
TEL：３２－１１１１

住民の皆さん
自治振興会
自主防災組織

前兆現象の発見
近隣地域で災害が発生
避難状況の確認

「防災情報」について

石川県土砂災害情報システム　SABOアイ

※掲載内容
■土砂災害警戒情報　■雨量情報
■土砂災害危険度　■災害対策など

SABOアイ

バーコード対応の携帯電話をお持ちの方は、上のバーコードを読み取り、携帯電話サイトへアクセスすることもできます。

土砂災害情報メール

※配信情報
■土砂災害警戒情報
■土砂災害危険度

【パソコン・携帯電話】
entry@mail.sabo.pref.ishikawa.jp

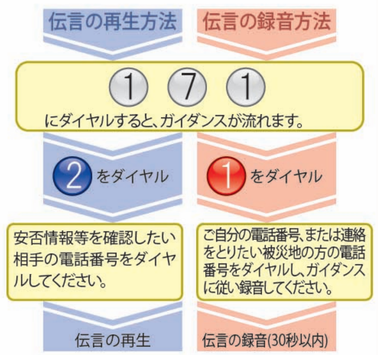
1. 上記の空メールを送信
2. システムから返信されるメールに記載の登録用URLにアクセス
3. 登録用フォームで配信情報、配信地域を選択
4. 登録完了

バーコード対応の携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードを読み取り、空メールを送ることもできます。

災害用伝言ダイヤル「171」

災害が発生し、電話がつながりにくくなった際に、NTTから提供される「声」の伝言板です。家族の安否確認などには、災害用伝言ダイヤルを利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル



志賀タウンめーる

※配信情報
■行政情報　■防災・気象情報
■J－ALERT　■緊急速報メール

【パソコン・携帯電話】
shika@entry.mail-dpt.jp

1. 上記の空メールを送信
2. システムから返信されるメールに記載の本登録用URLにアクセス
3. 本登録用フォームで配信情報を選択
4. 登録完了

バーコード対応の携帯電話をお持ちの方は、上のバーコードを読み取り、空メールを送ることもできます。

携帯電話会社　緊急速報メール

対象エリアにいるお客さまに一斉にお知らせするサービスです。

※配信情報
■緊急地震速報　■津波警報　■特別警報
■国・地方公共団体が配信する災害・避難情報

緊急速報メール

災害用伝言板「web171」

災害用伝言ダイヤルの他に「インターネット」を利用した災害用伝言板もあります。

災害用伝言版

このハザードマップに関するお問合せは　志賀町　まち整備課　☎（0767）32-1111まで